

平成29年度京都教育大学公開講演会

シリーズ
『震災と向き合うーもし伏見に地震が起こったら…』第3回

2011年の東日本大震災以降、各地で地震が続いています。
私たちは地震による災害とどのように向き合えばよいのでしょうか。
地震のメカニズムや日々の備えについて一緒に考えませんか。

受講料
無料

事前の申込不要

震災と復興

ー震災の後に避けて通れないことを阪神・淡路大震災に学んで知っておくー

伏見で想定される地震は「プレート内断層型地震」と呼ばれ、兵庫県南部地震や熊本地震と同じタイプです。
津波リスクは低いものの、復興が非常に困難で地域に混乱をきたすという特徴があります。
阪神・淡路大震災の復興事例を基盤として、地震リスクに備える心構えや対策をお話します。

講師

香川 貴志 氏
(社会科学科教授)

日時

平成30年3月2日(金) 18時00分～19時30分

会場

京都教育大学 F棟 F16講義室

対象

一般市民

会場のご案内



京都市伏見区深草藤森町1番地
京阪電車「墨染」駅から東へ徒歩約7分
JR奈良線「JR藤森」駅から西へ徒歩約3分

※車での来場はご遠慮願います



※この講演会は、「平成29年度 伏見連続講座」の対象講座です。

お問い合わせ

京都教育大学総務・企画課 TEL 075-644-8121
Mail kouhou@kyokyo-u.ac.jp http://www.kyokyo-u.ac.jp/